



いのちとくらしをまもる
防災減災

令和6年7月22日
気象防災部予報課

梅雨明けに関するお知らせ

九州北部地方（山口県を含む）は、梅雨明けしたとみられます。

九州北部地方（山口県を含む）は、高気圧に覆われておおむね晴れとなっています。向こう1週間は、湿った空気の影響で曇りの日もありますが、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、九州北部地方（山口県を含む）は、7月22日ごろに梅雨明けしたとみられます。なお、この梅雨明けは、平年より3日遅く、昨年より3日早い梅雨明けとなります。

（参考事項）

1. 平年の梅雨明け：7月19日ごろ
2. 昨年の梅雨明け：7月25日ごろ
3. 梅雨入りを発表した6月17日から7月21日までの福岡県内の降水量の合計（速報値）

地点名	降水量の合計（ミリ）	期間の 平年値（ミリ）	平年比 （%）	地点名	降水量の 合計（ミリ）	期間の 平年値（ミリ）	平年比 （%）
小呂島	340.0	//	//	太宰府	464.5	480.2	97
宗像	499.5	406.9	123	添田	531.5	525.4	101
八幡	548.5	416.6	132	早良脇山	560.0	570.0	98
空港北町	565.0	447.4	126	朝倉	604.0	567.4	106
東谷	556.5	528.0	105	英彦山	599.0	686.8	87
行橋	520.5	496.8	105	久留米	662.5	538.4	123
飯塚	565.5	470.8	120	耳納山	780.5	594.5	131
前原	372.0	404.0	92	黒木	738.5	605.5	122
福岡	371.5	406.3	91	柳川	691.0	505.3	137
博多	369.0	447.3	82	大牟田	608.5	570.5	107

小呂島は、統計期間が短いため平年値がありません。

（注意事項）

- ・ 梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・ 梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しを基に速報として発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過に基づいて梅雨入りと梅雨明けの時期を総合的に検討し確定しています。

問合せ先：福岡管区気象台気象防災部予報課 天気相談所
電話 092-725-3600（平日 午前9時5分～午後5時）